

第41回企画展

茨城の自然を探る

総合調査報告

The 4th General Research : Nature of North-Western IBARAKI

# ヤマスカンユリの薫る里

「久慈川の流れにのって」

■開館時間 午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）

■休館日 毎週月曜日、年末年始（12月28日～1月1日）  
（ただし、12月24日（月）、1月14日（月）は開館し、翌日が休館となります。  
11月12日（月）は開館し、振替休館はありません。）

■入館料	一般料金（団体料金）	年間パスポート
大人	720円（580円）	1,500円
高・大学生	440円（300円）	1,000円
小・中学生	140円（70円）	300円

- \*（ ）内は20名以上の団体料金です。
- \*未就学児、昭和13年4月1日以前にお生まれの方、障害者手帳をご持参の方は入館無料です。
- \*この料金には、本館内常設展・野外施設入場料が含まれています。
- \*毎週土曜日は、小・中・高校生は入館無料です。（但し、冬休み期間を除きます。）
- \*11月13日（茨城県民の日）は、サイエンスデー（入館無料日）です。

■主催 ミュージアムパーク茨城県自然博物館

■共催 NHK水戸放送局

■後援 茨城新聞社・ミュージアムパーク茨城県自然博物館友の会

## ■記念イベント

- 自然講座「いばらきの自然再発見 トークセッション」  
2007年10月20日（土） 13:30～15:00  
スピーカー：廣瀬 誠氏（ヒヤマイトトンボ発見者）  
神原 千恵氏（NHK水戸放送局キャスター）  
秋山 昌範氏（牛久市在住グラフィックデザイナー）
- 大人&子どもフィールドガイド「八満山の紅葉」  
2007年11月11日（日） 10:00～14:00  
場所：大子町
- 自然報告会「茨城の自然報告会」  
2008年1月13日（日） 10:00～15:00  
演者：「総合調査」調査員及び当館職員  
\*詳しくは当館ホームページをご覧ください。

## 次回企画展のお知らせ

- 特別企画展  
「植物画で見る帰化植物」（仮称）  
2008年2月2日（土）～2月24日（日）
- 第42回企画展  
「化石はたのしい」（仮称）  
2008年3月15日（土）～6月15日（日）

2007年 10月20日（土） ●10月20日（土）は午後1時からの公開となります。

# 10月20日（土）

2008年 1月14日（月）

- 交通案内
- 車利用の場合 ●常磐自動車道谷和原ICから20分
  - 鉄道、バス利用の場合
  - つくばエクスプレス守谷駅下車～関東鉄道バス「岩井行き」又は「猿島行き」乗車～「自然博物館入口」下車、徒歩5分
  - JR相模線で東武野田線乗り換え、愛宕駅下車～茨城急行バス「岩井車庫行き」乗車～「自然博物館入口」下車、徒歩10分



ミュージアムパーク  
茨城県自然博物館

〒306-0622 茨城県坂東市大崎700番地  
TEL 0297-38-2000（代表）  
ホームページアドレス <http://www.nat.pref.ibaraki.jp/>

# ミヤマスカシユリの 薫る里

久慈川の流れによって  
茨城の自然を探る 総合調査報告

袋田の滝周辺の山地を形成する火山角礫岩の山肌には、全国でもここと数カ所で見ることができないミヤマスカシユリが、ひっそりと美しい花を咲かせます。

本企画展では、博物館が開館以来12年をかけて実施した総合調査の結果を、茨城県で最も変化に富んだ久慈川流域を調査した第4次総合調査の結果を中心に紹介します。皆さんといっしょに、茨城県の自然の美しさを再認識します。

## クイズに答えてパズルを完成させよう！

次の問題の答えを横のマスに入ると、□部分にキーワードが出てきます。

① 溪流にすむ魚で、旧里美村の天然個体群は、このような名前でも呼ばれています。 ①

② 明治42年、袋田の滝で発見されたイネ科の植物の名前は？ ②

③ 花園山に見られ、茨城県の天然記念物になっているツツジ科の植物は？ ③

④ 野鳥観察など、野外での自然観察に使用する、地上望遠鏡は、このように呼ばれています。 ④

⑤ 水中に流出した高温のマグマが急激に冷やされてできた袋田の滝周辺に見られる岩石は？ ⑤

⑥ 平成18年、北茨城市で鯨サイズの古代ザメの歯の化石が発見されました。種名は？ ⑥

⑦ 筑波山にしか見られない、花びらが小さく退化したユキノシタの名前は？ ⑦

⑧ 鼻の周辺のひだや突起が複雑なので、菊の花のように頭が見える翼手目の哺乳類は？ ⑧

※ヒントは展示室の中にあるよ!! 下の図の番号のコーナーをよく見てね!

### 主な展示内容

#### ◆県北西部地域の自然

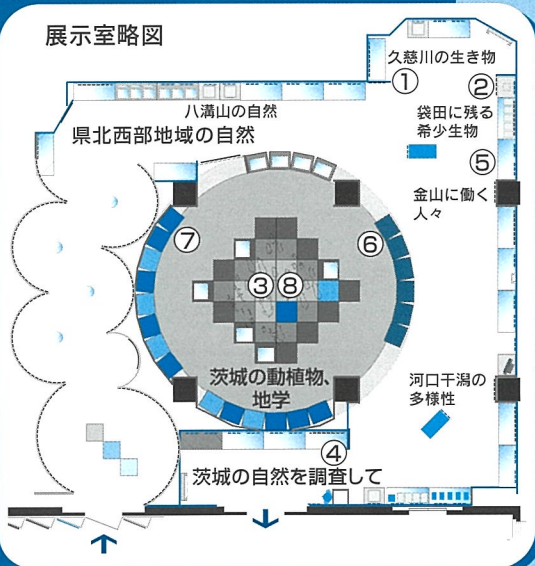
- ・八溝山の自然
- ・久慈川の生きもの
- ・袋田に残る希少生物
- ・金山に働く人々
- ・河口干潟の多様性

#### ◆茨城の動植物、地学

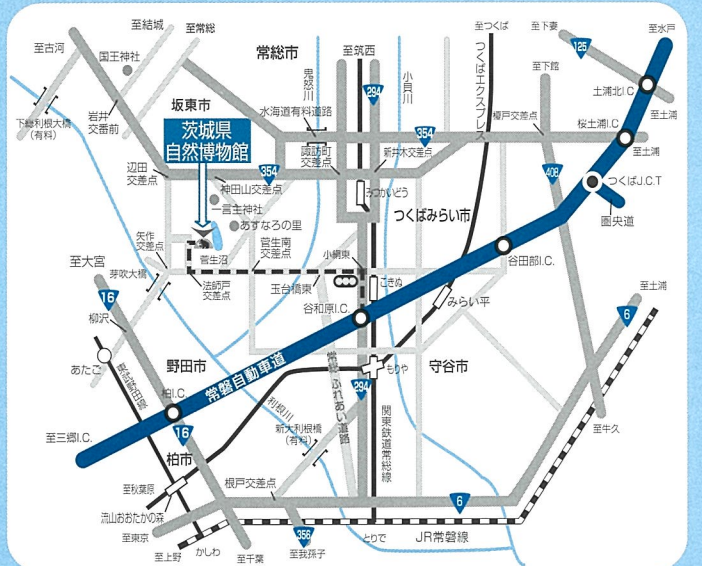
- ・動物資料  
哺乳類や鳥類、エビ・カニなどの剥製、昆虫類
- ・植物資料  
植物さく葉標本、植物レプリカ
- ・地学資料  
哺乳類化石、貝化石、足跡化石、岩石・鉱物

#### ◆茨城の自然を調査して

自然を調査するとはどのようなことか、調査道具や調査員の素顔を紹介しながら調査方法や意味を考えます。



### 交通案内



#### 【車利用の場合】

- 常陸自動車道 谷和原ICから20分

#### 【鉄道、バス利用の場合】

- つくばエクスプレス守谷駅下車～関東鉄道バス「岩井行き」又は「猿島行き」乗車～「自然博物館入口」下車、徒歩5分
- JR柏駅で東武野田線乗り換え、愛宕駅下車～茨城急行バス「岩井車庫行き」乗車～「自然博物館入口」下車、徒歩10分

マスの中に、キーワードを記入し展示室前で応募してください。抽選で10名の方に展示解説書を差し上げます。(抽選日:2008年1月13日(日))

入館日 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_ 年齢 \_\_\_\_\_

住所 \_\_\_\_\_

※個人情報展示解説書を送付する場合のみ使用し他の目的で使用する事はございません。